

令和7年度大阪府農薬管理指導士 養成研修 確認テスト

本研修は令和7年12月24日(水)までに事前申し込みいただいた方が受講可能です。
申込済みの方は府ホームページより研修動画を視聴もしくは研修テキストにて受講いただき、
以下の確認テストにご回答ください。

1. 次の設問が正しい場合は○、間違っている場合は×で答えよ。

No.	問題	回答 (○か×)
1	農薬は農作物の安定供給に役立っている。	
2	農作物に使用する農薬は、登録農薬もしくは特定農薬でなければならぬ。	
3	庭木は農作物には該当しない。	
4	家庭菜園のため、登録農薬ではない家庭用殺虫剤を使用した。	
5	農薬のラベルには 2,000 倍で使用するように記載されているが、効果を上げるために 1,000 倍で散布した。	
6	鍵付きの保管庫を持っていないため、劇物の農薬を冷蔵庫で保管している。	
7	植物成長調整剤は農薬に含まれる。	
8	粒剤と粉剤はメーカーによって表記が異なるだけで、実は同じものだ。	
9	より確実に防除するため、一番効果の高い農薬を連續で使い続けることが望ましい。	
10	暑かったので熱中症対策として、マスクを装着せずに農薬を散布した。	
11	散布した農薬の薬液が余ったが、使い切らないといけないため、ラベルを確認せずに別の作物に散布した。	
12	公園の樹木管理をしているが、散布する液体の農薬の使用をやめ、飛散しない樹幹注入剤を使用するようにした。	
13	散布時に風が強かったため、スケジュールを変更して、風のない日に農薬散布を行った。	
14	畠が隣人宅と接しているが、仲が悪くトラブルを避けるために、事前に周知せず、こっそり農薬散布を行った。	
15	ドローンはヘリと違って散布にあたっての手続きは不要である。	

次のページにも設問があります。すべて記入しないと認定されません。

2. あなたは、農薬を使用する際にどのようなことに気を付けていますか。(記述式)

3. 農薬管理指導士としてどのような活動を行いたいですか。(記述式)

4. 質問や要望があれば記載ください。(〇〇のような講習会を実施してほしい等)

以下についても必ず記入してください。

記入日	令和7年 月 日
氏名	
生年月日	西暦 年 月 日
住所 ※	〒

※認定証(申込時に紙での郵送を希望された方のみ)、および3年後の更新研修案内を送付する住所を記載してください(会社等の住所でも可)。

※昨年度より、認定証については基本的に電子メール等による電子交付(PDF)を行うこととなりました。PDFはご自身で印刷等可能です。

補足:実施要項改正により昨年度から電子でも紙でも認定証は知事公印省略となります。ご了承ください。

【回答先】

大阪府 環境農林水産部 農政室推進課 病害虫防除グループ(農薬管理指導士受付担当)
)

〒583-0862 羽曳野市尺度442(大阪府立環境農林水産総合研究所内)

TEL:072-957-0520

FAX:072-956-8711

メール: byogaichu@sbox.pref.osaka.lg.jp